

考えを見直し、見直した内容を交流する学習活動

家庭科・小学校6年・まかせてね今日の食事

ねらい：自分が考えた1食分の献立について、作成した献立を評価・改善することができる。

期待される効果

- ・タブレット端末上の付箋に書かれた食品を動かすことで、献立の栄養等に改善について試行錯誤することができる。
- ・改善した内容についてタブレット端末上の画面を見合うことで、どのように改善したかが伝わりやすくなり、その場で互いに助言でき、友達の助言を取り入れ、献立の改善が図ることができる。
- ・スプレッドシート（または Excel）に振り返りを入力して友達と共有することで、自分の思考の変容を確認したり、広く友達の考えを知ったりすることができる。

使用する機能：付箋機能、テキスト機能、画面共有機能

使用するアプリ：学習支援ソフト、スプレッドシート（または Excel）



学習活動

	活動内容	活用ポイント／留意点	
導入	<p>一斉 振り返り</p> <p>課題の確認</p>	<p>1 これまでの活動の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・献立を作成して感じたことを話し合う。 <p>2 学習課題の確認</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が作成した献立を入力したシートを紙面に印刷して配布しておく。
	<p>課題：栄養のバランスを考えた献立になっているか見直そう。</p>		
展開	<p>一斉 栄養教諭の話</p> <p>個別 見直し活動</p>	<p>3 栄養教諭の話</p> <ul style="list-style-type: none"> ・献立を作成する際のポイントについて話を聞く。 <p>4 個別の見直し活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭の話から改善のポイントを理解し、献立を改善する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が献立に使用する材料として選択できるように、栄養素別に色分けされた付箋に様々な食品名を書いたものを、共有ファイルに準備しておく。 ・どのように考え、どう変更したのかをタブレット端末上の見直し前と後の案を比較して説明させる。 ・気付いたことをその場で伝え合い、その助言を生かして考え直し、改善させる。
	<p>グループ 考えの交流</p>	<p>5 グループでの交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末の画面を見合い、見直し前の案と見直し中の案を比較して、気づきを伝え合う。 ・友達の助言も生かして改善する。 	
まとめ	<p>個別 一斉 振り返り</p>	<p>6 学習の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の取組についてスプレッドシートに入力し、共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入力画面を大型モニタに映し出し、共有する。